

福島小だより

学校通信

めざす児童像：考える子 やさしい子 元気な子
第8号 令和5年11月1日



甘楽町立福島小学校
校長 新井 綱人

○秋らしい季節です

日中は季節外れの暑さを感じる日もありますが、朝夕の空気の冷たさが秋らしさを感じさせる季節になりました。スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋と、秋にふさわしい行事が、学校では続いています。

10月は、修学旅行をはじめ、陸上記録会、さつまいもや米の収穫など様々な場面で、子どもたちの生き生きとした姿をたくさん見る事ができました。

そして11月は、人権について考え行動する「なかよし旬間」があります。今まで以上に、笑顔あふれる学校・笑顔あふれるクラスにしていけるよう、子どもたちとともに取り組んでいきます。保護者や地域の皆様には、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

○運動会～スローガン「勝っても負けても 全力と絆で笑顔と感動を！」～

9月に入っても猛暑が続き、雨に加えて暑さも心配されましたが、当日は穏やかな陽気の中、多くの方々にご来場いただき、運動会を開催できました。今回は、久しぶりにご来賓の皆様にもご覧いただくことができました。

スローガンのとおり、子どもたちは練習の成果を発揮して、思う存分、力を発揮していたように思います。団対抗戦の結果は、2点差で白団の優勝でした。

たくさんの方のご来場・ご声援ありがとうございました。



↑あらうま(1・2年)



↑琉球三国志(3・4年)



↑ソーラン2023(5・6年)



↑マーチング(6年)

○アルミ缶リサイクル表彰

本校で取り組んでいるアルミ缶リサイクルの取り組みが認められて、アルミ缶リサイクル協会より感謝状をいただきました。

東京から協会の方が来校し、児童代表(本部役員)の2人に感謝状と記念品が手渡されました。

日頃からご協力いただいている保護者や地域の皆様には心より感謝申し上げます。

表彰に引き続き、全校集会で校長から地球温暖化の話をしました。今年の記録的な猛暑は、地球温暖化の影響があるという説があります。そこで、私たちにできる温暖化対策として「3つのR」の話をしました。

- ・ Recycle(リサイクル)・・・もう一度、資源として生かすこと
- ・ Reuse(リユース)・・・捨てずにまた使うこと
- ・ Reduce(リデュース)・・・ごみになるものを減らすこと

私たちにできることは小さく限られてはいますが、アルミ缶回収も含め、大人も子どもも環境に配慮した生活をしていきたいものです。



アルミ缶回収場所は校舎北側に設置しています。
引き続き、保護者や地域の皆様のご協力をお願いいたします。
持参可能な量をお子さんに持たせていただいても結構です。

